



さいせいおたる

社会福祉法人 恩賜財団済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代)
FAX 0134-25-2888
URL <http://www.saiseikai-otaru.jp/>
発行 和田卓郎 発行日9月29日
編集 広報委員会(中村圭介)



「おたる潮まつり」

撮影 臨床検査室 一條周一（写真部）

■目次

- 02 コラム 認知症
- 04 地域医療研修・研修医受け入れ
- 05 平成29年度 新しく着任した医師の紹介
- 06 小樽市南部地域包括支援センター
- 07 連携医療機関紹介
- 08 おたる潮まつりが開催されました ほか

理 念

新たな地域医療の創造と社会貢献

患者中心、患者主体の医療

人を大切にする組織

認知症

コラム

済生会小樽病院 神経内科部長 林 貴士



1. 認知症

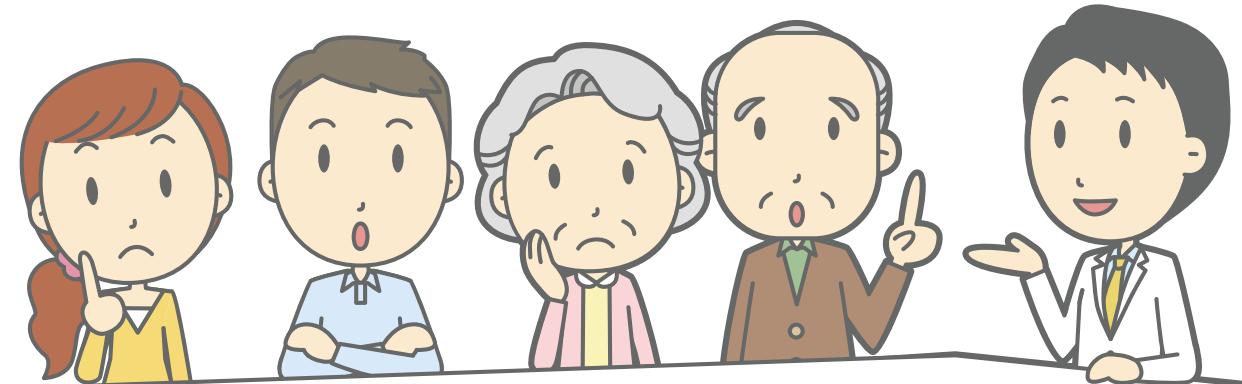
認知症と聞くと「物忘れ」をまずイメージするかもしれません。物忘れには、老化による生理的なものと病的なものがあります。老化に伴う生理的な物忘れは、体験の一部を忘れる、ヒントを与えると思い出せる、時間や場所の見当がつく、日常の生活に支障がないものです。しかし病的な物忘れは、体験全体を忘れる、新しい出来事を記憶できない、時間や場所などの見当がつかない、日常生活に支障があるものです。ただ認知症は「物忘れ」だけではなく、見当識障害や判断力低下、遂行機能障害、言語障害などの症状があり、一度正常に発達した認知機能や精神機能が、後天的な脳の障害により持続的に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態を認知症と定義しています。意識障害やうつ病などの精神疾患によるものではないことも必要です。

2. 認知症を呈する疾患

認知症を呈する疾患として、一番多いものにアルツハイマー型認知症があります。ついで血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症があります。また慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症、ビタミン欠乏、甲状腺機能低下症、ある種の薬剤などで認知機能障害を呈するものがありますが、これらは治療可能な認知症で、いわゆる“treatable dementia”と呼ばれています。

3. 認知症を呈する代表的な疾患

アルツハイマー型認知症。記憶・学習障害を中心とした2つ以上の認知機能が障害され、詳細な病歴や継時的な神経心理検査から認知機能の低下が確認され、進行性に悪化していくもので、認知機能障害の原因となり得る他の神経変性疾患や脳血管疾患、精神疾患、全身疾患がないことで診断されます。

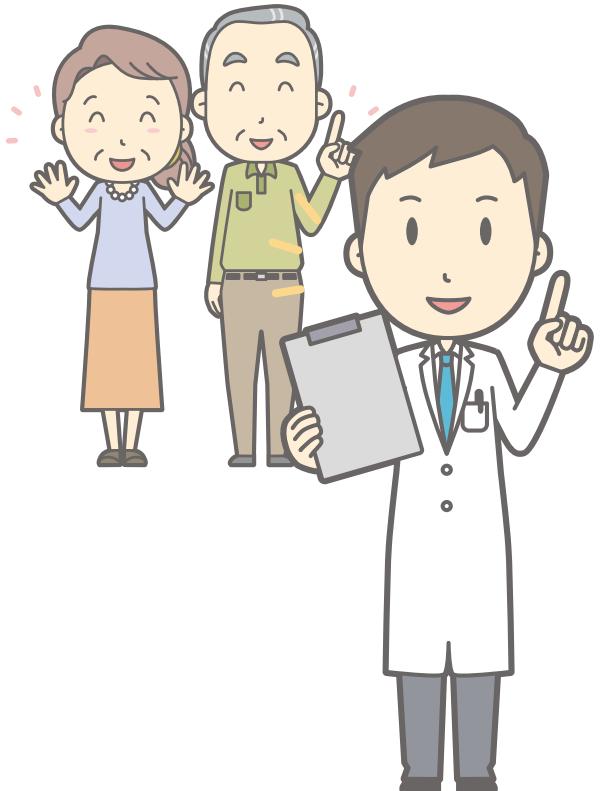


4. 認知症の診断

問診ではまず以前の水準と比較して認知機能が進行性に低下しており、日常生活に支障をきたしているかを確認することが大切です。そのために患者さんの普段の生活状況をよく知る家族や同居している方と一緒に受診してもらう必要があります。さらに認知機能の低下が、突然生じたのか、急性あるいは慢性の経過か、精神疾患、内分泌障害やビタミン欠乏を引き起こしそうな既往歴の存在、内服中の薬剤の確認などの注意深い問診を行っていきます。改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R) や Mini-Mental State Examination(MMSE) などのスクリーニング検査などで認知機能低下の評価をします。問診中やスクリーニング検査中の言動も診断の一助となり、取り繕いや振り向き微候などはアルツハイマー型認知症、立ち去り行動は前頭側頭型認知症などがあります。神経学的診察により、意識状態や錐体路・錐体外路症状の有無、失調症状の有無、歩行状態などから疾患を絞り込み、血液検査やC T、M R I、脳血流スペクトなど画像検査を行い総合的に認知症の鑑別診断を行います。

5. 認知症の治療

Treatable dementia 以外には、根治的な治療方法はありませんが、例えばアルツハイマー型認知症では、記憶に関する神経伝達物質の分解を抑えるアセチルコリンエステラーゼ阻害薬や神経興奮毒性を弱める NMDA 受容体拮抗薬が用いられています。



地域医療研修・研修医受け入れ

トピックス

当院は初期臨床研修医の地域医療研修における協力型研修施設として受け入れをしています。

今年度は、山形済生病院より2名（6/1～28、7/3～27）、大阪府済生会吹田病院より1名（8/2～10）の研修医の先生がいらっしゃいました。



山形済生病院

杉山 琢真 先生

研修では今まで診ることのなかった疾患を経験したり、プライマリーケアを中心とする鑑別診断の仕方を勉強したり、毎日貴重な学びの機会を与えて頂いた。私の勤務地のある山形県村山地域も高齢化が進んでいる地域の一つであるが、それ以上に小樽市は高齢化が進んでいるのではないかと1ヶ月診療に携わって実感した。

特に終末期の患者さんからの「人の役に立つ人になりなさい」というひとことが身に染みた。言葉は月並みかもしれないが、人生の終末にある方のお言葉は重く深い。

肝に銘じて今後の医師人生を歩んでいきたい。このひと月は、これから医師人生の指標を頂いたと言っても過言ではないくらい貴重な財産になりました。



山形済生病院

岩本 尚太郎 先生

最初に済生会小樽病院に出勤したときの印象は、きれいな病院だなど、ほとんどのスタッフが挨拶してくれて明るい職場だな、でした。山形の病院でも接遇には気を使っていますが、さらに上のレベルを見せつけられたような気がしました。心なしか患者さんたちの表情も明るく、やはり挨拶は医療としても大事な要素だと感じました。勤務内容としては、主に回復期病棟と外科病棟にお世話になりました。患者さんへの接し方についても学ぶべき点は多々あり、とても勉強になりました。外科では多くの手術に入らせていただき、貴重な経験を積ませて頂きました。1ヶ月という短い間でしたが、今後の医療を担う上で必要になっていくものについて考えさせられるいい機会になりました。



大阪済生会病吹田病院

蒲田 勇介 先生

8/2から8/10までの約1週間、短い期間でしたが大変お世話になりました。小樽病院は吹田病院とは異なり、急性期から回復期までを一貫して診る病院ということもあり、緩和ケア主体の訪問看護や回復期リハビリテーションカンファレンス、退院調整カンファレンス等への参加など、普段はなかなか経験できないような機会を体験することができました。また初診外来での総合診療的な振り分け業務も経験させて頂きました。加えて、泌尿器科の手術にも参加させていただき、多くの手技を経験させて頂きました。お世話になりましたすべての先生方、スタッフの皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。誠に有難うございました。

平成29年度 新しく着任した医師の紹介

トピックス

平成29年度から新しく当院に着任しました医師を紹介いたします。

紹介の見方

- ① 氏名 ② 出身大学 ③ 専門分野 ④ 認定医・加盟学会など
- ⑤ 過去の勤務病院 ⑥ 趣味・特技 ⑦ 患者様にひとこと



① 野中 隆行 のなか・たかゆき

- ② 旭川医科大学（2011年卒）
- ③ 神経内科
- ④ 日本内科学会 認定医、日本神経学会 専門医、日本脳卒中学会、日本脳神経血管内治療学会
- ⑤ 北海道医療センター、札幌医科大学附属病院、九州医療センター
- ⑥ 旅行
- ⑦ 皆様のお役に立てるよう
一生懸命頑張ります。
よろしくお願い致します。



小樽市南部地域包括支援センター

レポート



平成29年6月8日より、済生会小樽病院2階講堂で認知症の方や御家族、地域住民を対象にした「小樽オレンジかふぇ築港店」（小樽市認知症カフェ運営事業）をオープンしました。初日は肌寒い日でしたがオープン前から多数の方に来場いただき、地域住民や認知症の方と御家族、入院中の患者様も含め約60名の方々にご参加いただきました。

会場には“なつかしのおもちゃ”や小樽市内を描いた絵が展示され「昔、竹とんぼで遊んだね。」「この絵は水天宮の絵かしら？」との声が聞こえていました。また、無料で飲み物や駄菓子を提供させて頂き、全員で身体と頭を使った運動やギター演奏に合わせて歌を合唱するなど楽しい時間を過ごして頂きました。

来場された方からは「体操をしたり歌を唄って楽しかったです。」と言う感想をいただき、ボランティアで参加されたスタッフの方も「いろいろな方とお話ができる良かったです。来月の開催も楽しみです。」と話していました。今後も皆さんに充実した時間を過ごしたと思って頂けるカフェを目指し開催していきます。11月までは月1回（毎月第3木曜日 10:00～11:30）で開催が決定しておりますので、興味のある方は是非一度足を運んでみてください。



連携医療機関紹介

藤澤心臓血管
クリニック



住所: 北海道小樽市稲穂3丁目1-16
TEL: 0134-22-2238

外来診察	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	●	●	●		●	
13:30~17:30	●	●	●		●	
9:00~12:00				●		●

外来休診日／日・祝 駐車場／有 6台 在宅診療／不可

院長 藤澤 康聰

【診療科目】

血管外科、循環器内科、心臓血管外科

【専門外来】

下肢静脈瘤専門外来

【ご案内】

循環器病(心臓病・血管病)と生活習慣病の診療、下肢静脈瘤の日帰り手術を行うクリニックです。3000例以上の下肢静脈瘤手術の実績があります。

【可能な検査項目】

心エコー・血管エコー、血圧脈波検査(ABI)、空気容積脈波検査(APG) 24時間心電図、PT-INR、NT-proBNP、HbA1c、CBC測定装置、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼装置(ELVeSレーザー)など

小樽二ライツイクフ
医療法人社団辰悦会



住所: 北海道小樽市花園2丁目1-8
TEL: 0134-25-3585

外来診察(予約制)	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	●	●	●	●	●	
午後休診						
透析診療	月	火	水	木	金	土
8:30~16:30	●		●		●	
8:30~13:30		●		●		●

一般外来休診日／土・日・祝 在宅診療／不可

院長 高田 憲一

【診療科目】

透析内科

【医療設備】

透析治療装置35台、1F 30床、2F 5床。ゆとりある空間でリラックスして透析を受けて頂けます。(全ベッドにTV完備: 視聴無料)

【ご案内】

当院は透析医療を中心とした医療活動を行っております。安心と信頼ある透析医療を目指して、快適で良質なサービス提供に努め、地域社会に貢献いたします。

【可能な検査項目】

単純X線撮影、シャント造影、超音波検査(心臓・腹部・シャント・甲状腺・頸動脈etc)、心電図検査、血液ガス測定検査、インフルエンザウイルス検査、ノロウイルス検査、血液検査、尿検査 など

「第51回おたる潮まつり」が開催されました。

小樽の夏の風物詩「第51回おたる潮まつり」が7月28～30日にて開催されました。

今年は天候にも恵まれ、「あつい」北海道でした。小樽市民が街をねり歩く「潮ねりこみ」に今年も当院から170人が参加しました。

また、多くの市民に北海道済生会の広報、生活困窮者支援事業なでしこプランの広報ができました。

また、終了後は運河食堂にて打ち上げを行いました。ねりこみに参加された職員の皆さん、お疲れ様でした！！

済生会小樽病院は今後も地域に根ざした医療を提供してまいります。



■交通のご案内



■中央バスをご利用の場合

- 「各種系統 ばるて築港線」にて済生会小樽病院前下車し徒歩1分
- 「系統2番・3番 本線（桜町～高島3丁目）・（新光2丁目～手宮）」「系統6番 望洋台線（小樽駅～望洋台シャンツェ下）」にて小樽築港で下車し徒歩10～15分
- 「高速バス おたる・よいち・ニセコ・いわない号」潮見台下車徒歩10分

■JRをご利用の場合

- JR小樽築港駅から徒歩10～15分

■施設認定

- 日本内科学会認定医制度教育関連病院
- 日本消化器病学会専門医認定施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本甲状腺学会認定専門医施設
- 日本神経学会専門医教育施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- 日本手外科学会基幹研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医基幹教育施設
- JSPEN 日本静脈経腸栄養学会 NST稼働施設
- JSPEN 日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム専門療法士実地修練施設
- JCNT 日本栄養療法推進協議会 NST稼働施設

～院是～

恕

じよ
(おもいやり)

～専門外来の受診について～

当院の専門外来は、「他医療機関の紹介状」及び当院の一般外来からの紹介が必要です。また、専門外来によっては「完全予約制」となりますのでご注意ください。

詳細につきましては、各科外来もしくは、下記までお問い合わせください。

予約センター専用ダイヤル 0120-489-275 (病院診療日の平日14:00~16:00)